

「横須賀の古墳時代」

～古墳はだれがつくったか～

横須賀市が位置する三浦半島は、地理的・地形的特徴などから古来海と深いかかわりをもってきました。とりわけ、はじめて古代国家が誕生した古墳時代においては、各地からさまざまなものが海路で運び込まれており、「海の十字路」として国家の成立と展開に重要な役割を果たしたことがうかがえます。

1 期間・開館時間

10月29日(土)～平成29年2月5日(日) 9時～17時

【休館日：月曜日(ただし祝日の場合は翌日)、12月29日～1月3日】

2 開催場所

横須賀市自然・人文博物館 特別展示室

3 内容(コーナーと主な展示資料)

(1) 弥生から古墳へー古墳時代は舟でやって来たー

市内出土の弥生時代終末期～古墳時代前期の東海地方産土器群など

(2) 天然の良港ー東西の舟が行き交う三浦半島ー

市内海浜部の遺跡から出土した東・西日本産の土器や漁撈具ほか

(3) 三浦半島の古墳ー古墳はだれがつくったかー

三浦半島内の古墳・横穴墓から出土した副葬品・埴輪など

(4) 海の十字路三浦半島ー古墳時代に果たした役割ー

神奈川県内古墳分布図、鴨居小荷谷戸遺跡出土の古代準構造船部材など

4 関連行事

(1) 展示解説(参加自由)

日時：10月29日(土)、平成29年1月22日(日) 13時30分～15時

場所：横須賀市自然・人文博物館 特別展示室

(2) 博物館講演 よこすか歴史物語2ー横須賀の古墳時代ー(先着100名)

日時：11月20日(日) 13時30分～16時

場所：横須賀市自然・人文博物館 講座室

横須賀の古墳時代

—古墳はだれがつくったか—



10月29日(土) ~ 2月5日(日)

開催場所 特別展示室

開催時間 9時 ~ 17時

入場無料

展示解説

- ・ 10月29日(土)
 - ・ 1月22日(日)
- 13時30分~15時
特別展示室

参加自由

博物館講演

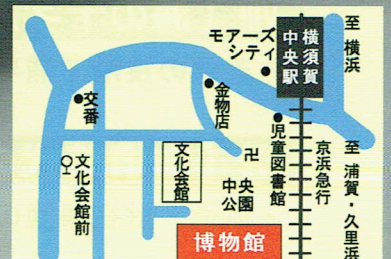
よこすか歴史物語2
「横須賀の古墳時代」

11月20日(日)
13時30分~16時 講座室

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・12月29日~1月3日

横須賀市自然・人文博物館

〒238-0016 横須賀市深田台95 TEL. 046-824-3688



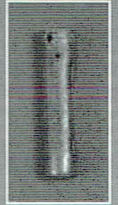
[交通] 京浜急行横須賀中央駅下車徒歩10分、
JR横須賀駅よりバス「文化会館前」下車徒歩5分



横須賀市が位置する三浦半島は、地理的・地形的特徴などから古来海と深いかわりをもってきました。とりわけ、はじめて古代国家が誕生した古墳時代においては、各地からさまざまなものが海路で運び込まれており、「海の十字路」として国家の成立と展開に重要な役割を果たしたことがうかがえます。

I 【交易と海産物生産の拠点】

- ・古墳時代は舟でやってきた
(搬入された土器・土製品、青銅器、鉄器など)



II 【海運の中継地】

- ・先進のモノ・技術は半島を經由して関東へ
(中期古墳の副葬品、畿内産の須恵器など)



III 【共有化される津】

- ・内陸集団の海路への進出
(後期古墳の副葬品、関東内陸部産の土器)



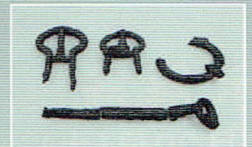
IV 【舟で運ばれた埴輪たち】

- ・内陸部からの派遣集団
(蓼原古墳・八幡神社4号墳・大津1号墳の埴輪)



V 【横穴墓の出現】

- ・水運集団の東方派遣
(横穴墓群の副葬品、湖西窯産などの須恵器)



VI 【古墳の終焉】

- ・最後の古墳
(かろうと山古墳の副葬品)



VII 【古墳時代の終焉】

- ・都と三浦半島
(宗元寺址出土瓦、最後の横穴墓の副葬品)



VIII 【海の十字路】

- ・天然の良港三浦半島

IX 【古墳時代の墓はだれがつくったか】

- ・派遣・駐在集団の在地化